

平成 30 年度 静岡県高等学校総合体育大会サッカー競技 中部地区大会 要項

1. 主 催 静岡県高等学校体育連盟 一般財団法人 静岡県サッカー協会
2. 主 管 静岡県高等学校体育連盟サッカー部中部地区
3. 日 程 平成 30 年 4 月 14 日(土)・15 日(日)・21 日(土) …1 次ラウンド  
1 次ラウンド予備日 4 月 22 日(日)  
4 月 28 日(土)・30 日(月)・5 月 3 日(木)・4 日(金)・5 日(土) …2 次ラウンド  
2 次ラウンド予備日 4 月 29 日(日)・5 月 6 日(日)
4. 参加資格 ア. 静岡県高等学校体育連盟に加入の高等学校の単独チームであること  
イ. 平成 30 年度日本サッカー協会第 2 種に登録した者  
ウ. 平成 11 年 4 月 2 日以降に生れた者(但し、同一学年での出場は 1 回限りとする)  
エ. 全日制・定通制の混成チームは認めない
5. 参加校数 31 校 (県大会出場校数 10 校) ※プリンスリーグ東海所属チームを除く
6. 大会方法 ①県大会シード プリンスリーグ東海所属チームは県大会シードとし、中部地区大会には参加しない。  
(清水桜が丘・静岡学園・藤枝東・藤枝明誠)  
②特別シード 県ユースリーグ A・B 所属チーム + 2 チームは 2 次ラウンドから出場する。  
③1 次ラウンド 6 ブロックのリーグ戦 (4 チーム or 3 チーム)  
特別シード、第 1・2 シード校は技術委員会により選考  
各ブロック 1・2 位チーム (1 2 チーム) は 2 次ラウンド出場  
(ブロック順位は、勝ち点・得失点差・総得点・当事校勝敗・可能な場合は PK 戦を行う・抽選による。途中棄権チームが出た場合、そのゲームを無効とする。)  
④2 次ラウンド トーナメント方式で上位 10 チームは県大会出場権獲得。
7. 組み合わせ 別 記
8. 規 約 ①試合時間 1 次ラウンド 80 分  
2 次ラウンド 80 分、延長 20 分、PK 方式  
(県大会出場を決めた後は延長戦を行わず PK 戦を行う。)  
②選手登録はその都度 25 名を提出。  
交代は 14 名中 7 名以内とする。  
③本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は次の 1 試合出場不可。  
1 次ラウンドの警告は 2 次ラウンドに持ち越さない (出場不可は持ち越し)  
④退場者は、1 試合以上試合出場不可 以後は規律委員会にて決定  
⑤ボールは持ち寄りとする。  
⑥背番号は、1~25 とする。  
⑦雷等で中止にする場合、前半が終了していればそのゲームは成立したものとし、そこまでのスコアとする。(中断時間は最大 60 分までとする)
9. 規律委員会 中部委員長、各支部長 {3 名}、審判委員 {1 名} の 5 名で構成する。
10. 備 考 ア. 大会競技中に選手が負傷した場合は主催者が応急処置はするが、その後の責任は負わない。  
イ. 会場校に迷惑をかけないこと。清掃・ゴミの持ち帰りを励行する。  
ウ. 交通事情などを考慮し、試合時間に遅れないこと。  
エ. 試合を延期する場合は、当日の朝 6:00 に決定する。その場合、予備日を使用して試合を行う。